

2025 年 10 月 21 日
株式会社ボーネルンド

【イベント事後レポート】子どもから大人まで“あそびのウェルネス”をお届け！
ボーネルンド六本木ヒルズ店リニューアルオープン記念イベント
「BørneLund PLAY FORUM 2025 あそびは、みんなのもの」開催

子どもの健全な成長にあそびを通して寄与することを目的に、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西みのり）は、ボーネルンド六本木ヒルズ店のリニューアルオープンを記念して、10月10日（金）11日（土）の2日間、六本木ヒルズのアリーナ/ヒルズカフェ/店舗を会場に、「BørneLund PLAY FORUM 2025 あそびは、みんなのもの」を開催しました。



BørneLund
PLAY FORUM
2025 10.10(Fri)~11(Sat)
あそびは、みんなのもの



「BørneLund PLAY FORUM 2025」：あそびを社会の中心に据えた新しい価値観を提案する機会に

「BørneLund PLAY FORUM 2025」は、“あそびを社会の中心に”という新しい価値観を発信する場として企画されたイベントです。創業以来、ボーネルンドは「あそびを通して子どもの健やかな成長に貢献する」ことを使命に、世界のあそび道具の提供やあそび場づくり、そして社会への発信を続けてきました。あそびのもつ自由と楽しさをすべての人へ届けたい。あそびのなかで「好き」や「夢中」を見つけ、子どもも大人も“成功より幸せな人生”を歩むきっかけとなることを願い、本イベントを開催しました。

当日は、遊具展示や体験ブースのほか、専門家によるトークやセミナーを実施し、「あそびが子どもにも大人にも、そして社会にも欠かせないものである」ことを発信。子どもも大人も共に学び、互いの多様性を尊重しながら楽しむ時間を共有しました。六本木ヒルズ内3会場で展開された本イベントには、関係者・一般参加者を含め約1,000人が来場し、ボーネルンドが描くあそびの未来を体感しました。

①「セミナー&トークセッション」：多様な視点から“あそびのウェルネス”を考える場に

六本木ヒルズ内ヒルズカフェでは、子どもから大人まで、すべての人に“あそびのウェルネス”を届けたというボーネルンドの思いに共感する有識者を迎え、「あそびは、みんなのもの」をテーマにセミナーを実施しました。東洋英和女学院小学部 部長・吉田太郎氏は「教育現場におけるあそび環境」をテーマに登壇。株式会社時代村 ユキ・リョウイチ氏と弊社中西みのりとのトークセッションでは、寺子屋に見る探究学習や江戸の文化に、現代の社会課題解決のヒントを探りました。

また産婦人科医・高尾美穂氏に登壇いただいたトークセッション「“あそび”で叶えるマチュアな人生」では、今を生きる大人のウェルビーイングについて語り合いました。

来場者からは「これからの人生を自分らしく楽しく生きるヒントを得た」「大人の幸福にも“あそび心”が大切だと感じた」といった感想が寄せられ、あそびが世代を超えて人の心と生活を豊かにするものであることを改めて実感する機会となりました。



②「移動式あそび場&スペシャルプログラム」：約 700 人の親子が屋外でのびのびあそび体験

開放的な六本木ヒルズアリーナでは、ボーネルンドの室内あそび場「キドキド」で人気の遊具を使った“移動式あそび場”を実施。プレイリーダーと一緒に体を動かすあそびをはじめ、忍者体験やパルクール、リズムあそび、レクサスとのワークショップなど、多彩なプログラムを展開しました。

11日（土）は雨のため一部内容を縮小したものの、2日間で約 700 人の親子が参加。エアトラックでは親子で追いかけて楽しむ、大型ブロックでは自分の背より高く積み上げるなど、笑顔があふれる時間となりました。

参加者からは「屋外の開放感が心地よかった」「親子で夢中になって遊べた」「忍者修行に本気になる姿が頼もしかった」「車のワークショップは科学実験のようで大人も楽しめた」など、多くのポジティブな声が寄せられました。



③六本木ヒルズ店 旗艦店としてリニューアルオープン：親子の新しい居場所「親子ラウンジ」誕生

10月10日（金）、ボーネルンド六本木ヒルズ店がリニューアルオープンしました。今回、「都心で小さな子どもとゆっくり過ごせる場所が少ない」「小学生の放課後の居場所がない」という都市生活者の声に応え、親子の新しい居場所として「親子ラウンジ」を新設しました。

同日実施されたメディア向け説明会では、弊社代表取締役社長・中西みのりがリニューアルの背景を次のように語りました。「子どもを取り巻く環境が変化する中、どのように子どもの教育環境を整えるか、という課題を感じていました。あそび道具の販売だけでなく、商環境と遊環境を合わせた新しい“楽しい居場所”をつくりたい、との思いから、今回、店舗内に『親子ラウンジ』を備えることに。あそびは子どもだけのものではなく、大人にも必要なもの。孤立しがちな子育て環境の中で、親同士もつながり、多様な価値観にも触れながら、安心して自分らしく過ごせる場を提供したいと考えています。」



リニューアルした六本木ヒルズ店は、「セレブレーション（お祝い）」をテーマに、没入感たっぷりの特別な空間に生まれ変わりました。子どもの誕生や成長を祝うアイテムを中心に、贈られる子どもにも、贈る大人にも心に残るギフトを取り揃えています。リニューアルを記念した先行発売アイテムも展開しています。訪れたお客様の「親子ラウンジ」への関心は高く、「誕生日パーティを開けないか」「ハロウィンイベントを開催したい」といった具体的なお問い合わせも多く寄せられました。

【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国47ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などで、高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「リポビタンキッズ PLAYLOT by BorneLund」を含む直営のあそび場 全国21ヶ所、年間約170万人以上の親子にご利用いただいています。さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた自治体のあそび場を全国に70ヶ所以上開発し、街の活性化にも寄与しています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報部

担当：西山、岸辺

TEL：03-5785-0860、080-9868-7091

e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーネルンド

TEL: 0120-358-518（月～金 10:00～17:00）